

社会福祉法人の定款と経理規程を学ぶ入門セミナー

《合言葉は、仕事を減らそう!》そのために、理論武装しよう。

日時:平成20年11月26日(水) 10:30~14:15(休息45分)

会場:盛岡グランドホテル アネックス 2F TEL (019)625-5111

盛岡市中央通一丁目9-16

(車は必ず金田一駐車場に。4時間の無料券をホテルフロントにて差し上げます。早めに到着の際は、一時ホテル駐車場に留め置かれたらいいでしょうか。)

セミナーの内容

会計管理体制の整備及び運用状況の点検(外部監査への準備)をキチンとしませんか。

その第一歩は、定款の確認と非効率な業務や有効でない業務の是正・改善を含めて、経理規程の理解から始まります。テキストは、モデル定款とモデル経理規程です。講師:大沢英夫(岩手県&盛岡市社会福祉法人監査指導員)

お問合せ:

〒020-0065

盛岡市西下台町18-28

TEL 019(623)5000

定員:16名(先着順) ※申込期限は11月19日(水)です。

参加費:3,500円(お食事とコーヒー代含む。なお、当日就労支援事業所の参加があればささやかなお土産をご期待下さい。)

当日お支払。但し、開催日前々日までにご連絡なく欠席は、お食事代時実費として1,700円をご請求させていただきます。

福祉活動助成に
本県の2人選出
盛岡で贈呈式
財団法人大同生命厚生事業団(五十嵐勉理事長)の本年度「地域保健福祉研究助成」サ
ラリーマン(ウーマン)ボランティア活動助

2008年10月3日
岩手日報



成しに、本県から社会福祉とボランティアに尽力する二人が選ばれた。

同研究助成は盛岡市の特定非営利活動法人(NPO法人)「福祉支援」の熊谷智義(障がい者工賃倍増支援事業部長(48)、同ボランティア活動助成が「盛岡市ホームレスの冬を支える会」の道又賢一代表(53)。それぞれ五十万円、十五万円の助成金を受けた。

熊谷さんは「福祉現場では利用者の声が反映されにくい。共生社会構築のモデルとなるよう研究したい」と意欲的。道又さんは「今はこのような現状だが、お互い希望を失わないように頑張りたい」と決意する。

さる11月1日のふれあいランドでの岩手県社会福祉協議会と共催の「快適な人間関係とコミュニケーションのためのやさしい心理学」(交流分析講座)は好評のうちに終了しました。ありがとうございます。

NPO法人 福祉支援

いわて福祉サービス第三者評価 認証機関第1号

- 理事長 東島 末起(前盛岡市社会福祉協議会会長)
- 理事 大沢 諄子(特定社会保険労務士)
- 理事 下田 栄行(公認会計士) (元岩手県予防医学協議会理事・事務局長)
- 理事: 第三者評価事業部長千葉 建
- 理事 宮城 好朗(県立大学福祉学部准教授)
- 監事 五十嵐正純(税理士、県社協監事)



障がい者工賃倍増支援事業部長
熊谷 智義(第三者評価調査者、農学博士)

他に、高橋幸男(評価調査者、デザイナー兼大学講師)などの皆さんで、福祉施設の支えでありたいと集っています。(理事・事務局長 大沢英夫)

第三者評価のいち押しは、組織運営管理業務

参加申込書

定款・経理規程研修会
(外部監査への準備)

参加者

FAX 019-651-8400

または、問合せ先に、ご郵送ください。

法人・施設名

担当者

TEL

FAX